

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（196）
2. 日 時：令和3年8月20日 13時30分～18時40分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

名倉安全規制調整官※、天野安全管理調査官、忠内安全管理調査官※、  
植木主任安全審査官、藤原主任安全審査官※、皆川主任安全審査官、  
宮本主任安全審査官、伊藤安全審査官※、服部安全審査専門職※、  
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与※

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他1名

原子力本部 原子力部 部長、他16名※

## 5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「耐震基本方針」、「動的機能維持」、「東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた機器・配管系の耐震設計」等について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<動的機能維持の詳細評価について>

- 高圧炉心スプレイ系ディーゼル機関の潤滑油オイルパンのスロッシング評価について、スロッシング解析に適用する基準地震動  $S_s$  の入力条件の設定の考え方を整理して説明すること。

<制御棒貯蔵ハンガの耐震性についての計算書に関する補足説明資料>

- 制御棒貯蔵ハンガによる波及的影響の検討に係る評価対象部位の選定について、耐震設計基本方針等との関係も踏まえ、考え方を整理して説明すること。

- （3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、

「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3）を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針）（O2-他-F-19-0004\_\_改33）
- (1-2) VI-2-1-4 耐震重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分の基本方針（O2-E-B-19-0006\_\_改2）
- (1-3) 先行審査プラントの記載との比較表（VI-2-1-4 耐震重要度分類及び重大事故等対処施設の施設区分の基本方針）（O2-E-B-19-0007\_\_改2）
- (1-4) 補足-600-40-2 設計基準対象施設の耐震重要度分類表について設置変更許可及び建設時工事計画認可からの変更点（O2-補-E-19-0600-40-2\_\_改1）
- (1-5) 補足-600-40-4 主蒸気逃がし安全弁排気管の耐震クラスについて（O2-補-E-19-0600-40-4\_\_改1）
- (1-6) 補足-600-10 機電設備の耐震計算書の作成について（O2-補-E-19-0600-10\_\_改4）
- (1-7) 基本設計方針に関する説明資料【第5条 地震による損傷の防止】【第50条 地震による損傷の防止】（O2-E-D-01-0010\_\_改6）
- (1-8) 補足-600-3 【地震時荷重と事故時荷重との組合せについて】（O2-補-E-19-0600-3\_\_改3）
- (1-9) 補足-600-19 【重大事故等対処施設の耐震設計における重大事故と地震の組合せについて】（O2-補-E-19-0600-19\_\_改3）
- (1-10) 補足-600-2 耐震評価対象の網羅性、既工認との手法の相違点の整理について（O2-補-E-19-0600-2\_\_改5）
- (1-11) 女川原子力発電所第2号機 機器・配管系の耐震評価に係る既工認からの相違点について（O2-他-F-19-0044\_\_改0）
- (1-12) 補足-600-40-40 耐震評価における流体中の構造物に対する付加質量及び応答低減効果の考慮（O2-補-E-19-0600-40-40\_\_改2）
- (1-13) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表（耐震基本方針）（O2-他-F-19-0004\_\_改30）（令和3年8月6日提出資料）
- (1-14) 補足-600-14-1 動的機能維持の詳細評価について（新たな検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について）（O2-補-E-19-0600-14-1\_\_改4）（令和3年8月6日提出資料）
- (1-15) 補足-600-14-2 弁の応答加速度の算出について（O2-

- 補-E-19-0600-14-2\_\_改3) (令和3年8月6日提出資料)
- (1-16) 補足-600-14-3 動的機能維持評価対象弁の選定方法 (O2-他-E-19-0600-14-3\_\_改0) (令和3年8月6日提出資料)
- (1-17) 補足-600-40-1 機器・配管系の設備の既工認からの構造変更について (O2-補-E-19-0600-40-1\_\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
- (1-18) 補足-600-40-6 Bijlaardの方法の適用文献について (O2-補-E-19-0600-40-6\_\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
- (1-19) 補足-600-40-7 剛な設備の固有周期の算出について (O2-補-E-19-0600-40-7\_\_改1) (令和3年8月6日提出資料)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表 (耐震評価: 原子炉本体基礎の復元力特性) (O2-他-F-19-0010\_\_改6) (令和3年7月30日提出資料)
- (2-2) 補足-600-8-2 建屋-機器連成解析における解析モデルの設定に係る補足説明資料 (O2-補-19-0600-8-2\_\_改2) (令和3年7月30日提出資料)
- (2-3) 補足-600-9 耐震評価における等価繰返し回数の妥当性確認について (O2-補-E-19-0600-9\_\_改3)
- (2-4) 補足-600-7 機器・配管系の耐震設計における剛柔判定を行う固有周期について (O2-補-E-19-0600-7\_\_改1)
- (2-5) 補足-600-38 東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた機器・配管系の耐震設計への反映事項について (O2-補-E-19-0600-38\_\_改6)
- (2-6) 女川原子力発電所第2号機 建屋の地震影響を踏まえた機器・配管系の耐震評価について (指摘事項に対する回答) (O2-他-F-19-0038\_\_改0)
- (2-7) VI-2-11-2-14 制御棒貯蔵ハンガの耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0142\_\_改1)
- (2-8) 補足-600-31 制御棒貯蔵ハンガの耐震性についての計算書に関する補足説明資料 (O2-補-E-19-0600-31\_\_改1)

以上